

三重県総合文化センターをご利用の皆様へ 緊急時の対応について

2024年12月 改定

施設ご利用中の火災や地震等といった緊急時の対応につきまして、本書にてご確認ください。
また、避難誘導員の配置等、事前に必要な計画を立て、当日の関係者に徹底いただきますようお願い致します。

①主催者様に担っていただく役割

主催者の責任において、三重県総合文化センター自衛消防隊と協力し、以下の役割を担っていただきます。

- ☐ 避難誘導員の配置(入場者数100名につき、1名の避難誘導員の配置を推奨)
- ☐ 来場者へのアナウンス
- ☐ 使用施設の来場者・関係者の避難誘導(楽屋含む)
- ☐ 発災に伴うケガ人、傷病者の救護活動
- ☐ 火災発生時の初期消火対応
- ☐ 【ホールのみ】開演中、舞台下手袖に責任者1名の立ち合い

②避難経路、防火設備の事前確認

- ☐ 使用施設周辺の避難経路確認
- ☐ 机・イス・展示物等が避難経路を塞がない配置になっているか
- 消防設備・防火設備(消火器・防火扉・シャッターなど)の前や真下に物を置いていないか

③急病人・負傷者発生の場合

急病人・負傷者を発見した場合、状況を確認し、必要に応じた対応を行ってください。

【例:応急処置や、AED(自動体外式除細動器)・心肺蘇生等の救命活動、救急車を要請等】

- ☐ 使用施設最寄りの AED 設置位置確認(フロアガイド参照)
- ☐ 救急車を要請した場合は、センター職員へ知らせる
- ※不在の場合は、各施設の内線電話より 1118(施設利用サービスセンター)へご連絡ください。現場までの救急車の誘導等はセンター職員で対応いたします。

④その他

- ☐ 地震・火災発生時、避難にエレベーターは使えません。
- 介助が必要な方など、周囲の方と助け合っの避難にご協力ください。
- ☐ 【ホールのみ】各ホールに非常時のアナウンス原稿、避難誘導グッズをご用意しております。
- 必要に応じてご活用ください

地震発生時

【地震発生時の主な流れ】

大きな地震発生

自分と来場者の安全確保



揺れが収まる

パニック防止のためのアナウンス

【ホール利用時】責任者(舞台／ロビー周辺)は舞台下手袖に集合、センター職員と協議

震度発表

【震度5強以上】催し物中止 避難誘導を行う

【震度5弱以下】設備の確認・センター職員との協議の上、中止 or 再開を判断する

中止の場合、最寄りの避難経路で屋外へ避難誘導

避難場所：祝祭広場・知識の広場

避難誘導完了

催し関係者の点呼 負傷者の救護

館内の安全が確認できるまで広場にて待機（随時、センターから情報提供いたします）

●ポイント

- 三重県中勢地域において震度5強以上の地震が発生した場合、または震度5弱以下の場合でも、地震によりセンター内の安全が保てない場合は直ちに催しを中止し、来場者を安全な屋外へ避難誘導してください。
- 南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)が発表された場合は、三重県中勢地域での地震発生有無にかかわらず、催しを中止いただきます。また、地震の発生に備え、センターが当該日より1週間を基本として休業となる場合がございます。

火災発生時

【火災発生時の主な流れ】

施設利用中に火災発見 煙を吸わない・吸わせないように注意する



周囲に火事を知らせ、注意喚起

消火器、消火栓等を活用し、初期消火

消防署への通報

※周辺にセンター職員が不在の場合、使用施設棟の事務所にお知らせください

初期消火が成功

発火場所に近づかない

負傷者の救護

※消防対応など、以降はセンター職員が行います



消火不可能の場合

発災棟だけでなく、全館の利用を中断し避難



避難誘導 最寄りの避難経路から屋外(祝祭広場・知識の広場)へ

避難誘導完了

催し関係者の点呼、負傷者の救護

館内の安全が確認できるまで広場にて待機(随時、センターから情報提供いたします)

●ポイント

□初期消火とともに、火元周辺にいる来場者の安全を確保してください。

□火元からの距離に関わらず、館内で火災が発生し、自衛消防隊による消火が不可能と判断された場合は、延焼と煙のまん延を考慮し、全館の催しを中断、避難いただきます。

●全国瞬時警報システム(以下:J アラート)配信時※国民保護情報(発射情報)

【J アラート(発射情報)配信時の主な流れ】

Jアラート配信(三重県総合文化センター内 防災センターにて受信)



館内放送にて情報提供(ミサイル発射)

【館内放送不可のホールのみ】来場者・関係者にアナウンス等で情報提供を行う

建物の中、または地下に避難する

窓・ガラスに近寄らない



館内放送にて情報提供(ミサイル通過)

不審なものを発見した場合には、決して近寄らずに、職員へ知らせる

負傷者が居る場合は救護活動を行う

●ポイント

□J アラート(発射情報)が配信された場合、センターから館内一斉放送を行います。

□【ホールのみ】催事中の館内一斉放送に同意いただけない場合、

個別にホール内アナウンス等で来館者への情報提供を行ってください。